

おのだけの素敵ないろ、ぜんぶ見つけよう。

onoiro おのいろ



災害から
身を守るために！

備えて安心 小野町の防災

近年、全国で大規模な地震や台風などの自然災害に見舞われています。町民一人ひとりが命を守り、幸せに暮らすために、町では防災意識の向上や避難体制の見直しなどに取り組んでいます。今回は、小野町消防団の須藤団長に震災や台風の被害を振り返りながら、防災についてお聞きしました。

写真で振り返る！／

町内で発生した災害状況

- 【東日本大震災】
①町民体育館に避難所を開設。
②町内でも倒壊被害が発生。
- 【令和元年東日本台風(台風19号)】
③町内で複数の浸水被害が発生。
④河川の氾濫により、橋が崩落する被害も。



CHECK

「災害は必ずくるもの」と意識しながら備えていく

お話を聞きしたのは／



小野町消防団 団長
須藤昭雄さん

東日本大震災で小野町は幸いにも大きな被害は少なく、町民体育館に避難所を開設し、広野町や大熊町などからの被災者を受け入れました。当時、副団長として避難所の責任者を務めた須藤さんと消防団員の皆さんはテントの設営や食事の準備、トイレ清掃などで尽力しました。「原発事故の影響でやむなく家族で避難を決めた団員の多くが、出発前に私を訪ねてくれて、再会を約束したことが忘れられませんか」と振り返る須藤さん。「避難所で非日常を過ごす避難者の方々も時間と共に情緒が不安定となり、普段見ることのない表情や行動がとてつろかったです」と当時の記憶を話してくれました。

令和元年東日本台風(台風19号)では国道349号線の通行止めや建物の冠水など、大きな被害がありました。「郡山市に救急搬送のため出動した救急車が町に戻ってくるのができず、不安な状況で夜を迎えた時に妊婦さんが出血する事態が起きました。友人の助産師が対応してくれたおかげで状態が安定した時は本当にほっとしました」と当時の想定以上の混乱も反省になったと言います。

「災害は必ず来るもの」と思っ、普段から非常用品などの準備をしてください」と話す須藤さん。今後は、ペットと一緒に車で避難するための駐車場の確保や、避難所で高齢者などが快適に過ごせるバーベキューの設置やトイレ動線の配慮にも努めていく予定です。



防災リュックをつくらう！

災害はいつ、どこで起こるかわかりません。そのために備えておきたいのが防災リュック。災害発生時に最低限必要な日用品や食料品を詰めて準備しておきましょう。今回は100円ショップなどで気軽に購入できるアイテムを中心に紹介します。

■簡易トイレ



■ティッシュ、ウェットティッシュ、タオルなど



■非常食



保存期限も確認しましょう！

■ミネラルウォーター

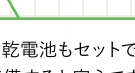


■モバイルバッテリー



充電があるかチェックしましょう！

■懐中電灯、携帯ラジオ



乾電池もセットで準備すると安心です！

■ブランケット、カイロなどの防寒用品



■常備薬、絆創膏、マスク、使い捨て手袋などの救急用品や衛生用品

◎写真は一部です。ほかにも、衣類、ゴミ袋、ラップ、多機能ツールなどがあると便利！

最新の情報を確認しながら最低限必要なものと自分が好きなものを入れてカスタマイズしてください。毎月1回、食料を含めて中身を点検するのもおすすめです！

「小野町防災ガイドブック」でも日ごろから備えておくものを紹介しています。お手元がない方は役場で配布しているのご連絡ください。



町民生活課
先崎さん

お問い合わせ 町民生活課 TEL.72-6933

田村消防署 小野分署を訪問！

いざというときのために、備えておきたいことは？

- ✓ 近所さんとの付き合いをしっかりと、家族の人数が把握できるので救助の際に役立ちます。
- ✓ 通信関係が止まる場合もあるので、家族と落ち合う場所を決めておいてください。普段から災害が起きた場合のイメージトレーニングをしておくことも大切です！
- ✓ 家具をしっかり固定しておきましょう。
- ✓ 火災が起きないように、避難時はブレーカーを下げて家を出ましょう。
- ✓ 水が出なくなる場合もあるので、お風呂の水を抜かずのためにため置き、トイレなどに使用してください。ゴミ袋、フリーザーバッグ、ラップなど多様性のあるものを避難時に持参しましょう。

お話を聞きしたのは／



(右)田村消防署 小野分署 分署長
佐藤 敏正さん
(左)副分署長 澤村 真吾さん

さらに

小野分署では救急車やポンプ車の数が限られているため、町民の皆さんへ自助努力もお願いしています。ぜひ救命講習会にご参加ください。

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会
試合結果：小野町 対 猪苗代町 3 対 5

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会が県内各球場で開催されました。

小野町チームは9月6日、あぶくま球場で猪苗代町と対戦しました。3回裏、猪苗代町に5点を先制されるも6回表小野町チームの攻撃ではヒットを重ね3点を奪いました。その後、出塁するも得点には至らず3-5で初戦惜敗となりました。

町内での試合ということで、選手のご家族をはじめ、多くの方が会場に駆けつけ応援いただきましたことに感謝申し上げます。選手ならびにチーム関係者の皆さん、大変お疲れさまでした。

また20回目の大会開催を記念し「20回連続出場記念賞」を宇佐美弘選手が受賞しました。20年間の偉業に敬意を表します。おめでとうございます。

選手名簿(敬称略)

背番号	ポジション	氏 名	背番号	ポジション	氏 名	背番号	ポジション	氏 名
	代 表	藤 井 浩	1	内 野 手	高 崎 寛太	8	外 野 手	吉 田 洸規
30	監 督	草 野 政氏	3		長久保光生	9		吉 田 樹
10	主 将	武 藤 崇史	4		坪 井 政志	11		伊 藤 大規
14	投 手	大 竹 勇也	6		矢 吹 正稀	16		宇佐美清春
15		宇佐美 弘	7		小 松 翔人	19		宗 像 陽介
18		大和田泰世	12		吉 田 寛紀	20		佐 藤 陽
2	捕 手	吉 田 慎吾	17		吉 田 友樹	23		大和田 篤
21		草 野 太雅	28		吉 田 靖章	24		伊 藤 義郎
22		吉田浩太郎						
29		加 藤 翼						



第33回町民グラウンド・ゴルフ大会開催

第33回町民グラウンド・ゴルフ大会が8月22日に開催されました。

大会には、21行政区から167人の多くの方々に参加いただきました。

当日の競技は、多目的グラウンドと野球場に設けられた32ホールで行われ、参加者の健康増進と親睦を図ることができました。

成績は下表のとおりです。(敬称略)

団体の部	優 勝	仲 町 行 政 区 A	スコア243
	準 優 勝	谷 津 作 行 政 区 A	スコア249
	第 3 位	小 野 山 神 行 政 区 A	スコア251
男子の部	優 勝	飯 豊 下 先 崎 伸一	スコア29
	準 優 勝	荒 町 合 津 修平	スコア33
	第 3 位	雁 股 田 荻 野 和美	スコア34
女子の部	優 勝	仲 町 平 山 良子	スコア37
	準 優 勝	荒 町 石 戸 マサエ	スコア38
	第 3 位	反 町 吉 田 ユキ子	スコア39

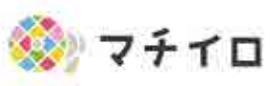


今月の表紙

今月号の表紙は、田村消防署小野分署の皆さん！
P 2-3では、町の防災について、小野分署の皆さんや小野町消防団長に取材し、詳しくご紹介しています。
ぜひご覧ください。



「広報おのいろ」配信中！



iOS用



android用



※カタログポケットは、多言語への翻訳機能があるため、外国籍の方でも簡単にご利用できます。
翻訳対応言語(日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語)

町公式SNSなどでたくさんの情報を発信中！

町では、広報紙のほかにも公式SNSなどのツールで、暮らしの情報から気になる最新情報までたくさんの情報を発信しています！

みなさんの利用しやすいツールから町の情報をぜひご確認ください！



LINE登録はこちらから



Instagramはこちらから



YouTubeはこちらから



dボタン
かわら版

テレビの5チャンネルからdボタンを押して、町からの配信情報を確認できます！



ウェブサイトはこちらから

令和8年度健康測定会・健康講演会を実施しました！

9月5日に健康測定会、6日に健康講演会を実施しました。

健康測定会は、一人ひとりの体の状態に合わせた健康づくりを支援するため、昨年度までの「健康まつり」に代わり実施したもので、健康診断だけではわからない体の状態を知ること、自分自身の健康に必要な取り組みを知ることが目的としています。

当日は午前、午後合わせて66人が参加しました。「今まで測ったことがない項目があり参加して良かった」「健康づくりに取り組んで1年後の変化を知りたい」といった感想が多く聞かれました。

健康講演会では、福島県立医科大学医学部糖尿病内分泌代謝内科学講座の堀田悠貴先生を講師に迎え「未来の健康のために～糖尿病とは～」をテーマに、糖尿病に関する予防や健康づくりのための講話を実施しました。

糖尿病は合併症(神経障害・網膜症・腎症)を予防して生活の質を保つことが重要で、そのためには薬だけではなく、運動療法・食事療法を行い、自分の体を血糖値が下がりやすい状態にすることが必要とのお話がありました。

また講演会では、町内の健康づくり活動の紹介として「笑いヨガ」の実践を交えた紹介がありました。

測定会の結果、講演会のお話を参考に自分の健康づくりに取り組んでいただければと思います。



測定項目	依頼先・実施担当
脳の元気度 (MoCA-J)	福島県立医科大学保健科学部 作業療法学科
口腔機能	
10m歩行テスト	公立小野町地方総合病院 リハビリ室
握力	
尿ナトリウム比	福島県立医科大学 健康増進センター
減塩に関する普及啓発	福島県県中保健福祉事務所 福島県栄養士会
血管年齢	明治安田生命保険相互会社 郡山支社 郡山営業部
ベジチェック	
ふくしま健民アプリPRブース	株式会社ル・プロジェ (福島県委託先)

ベビーケアルーム「mamaro」を設置しました！

町では、地域未来交付金(地域防災緊急整備型)を活用し、ベビーケアルーム「mamaro」を町内4施設に設置しました。

これは災害時に親子が安心して利用できる環境の整備を目的としたもので、新生児への授乳や搾乳、オムツ替えなどに利用できます。内カギ付きで安心してご利用いただけます。室内のモニターからは使用方法や育児のお役立ち情報などが配信されます。

なお災害時だけでなく通常の施設利用時や各種イベントの際も、施設が開館している時間帯で利用できますので、ぜひご利用ください。



【設置場所】

・多目的研修集会施設(大ホール前ロビー)

・ふるさと文化の館(こどもの笑顔ひろば)

・海洋センター(ミーティングルーム前)

・町民体育館(事務室カウンター前)

木工教室を開催しました！

放課後児童クラブの小学4年生から6年生を対象とした木工教室が9月11日、児童館キラッと☆おので開催されました。

本事業は、「ふくしま森林づくり県民税」を活用し、福島県産の間伐材を使った木工作品づくりをととして、森林の恵みや森林の大切さについて学ぶことを目的としています。

当日は、ふくしま中央森林組合の方々を講師に迎え、展示用スタンドの製作に挑戦しました。子どもたちは、木材の特徴や作業の手順について説明を受けた後、木材を組み立てたり、工具を使って加工したりするなど、一つひとつの作業に熱心に取り組みました。

慣れない作業に苦戦する場面もありましたが、講師の指導を受けながら協力して作業を進め、完成した作品を手にした子どもたちからは、うれしそうな笑顔が見られました。



秩序ある都市づくりに向けて 小野町都市計画審議会委員の任命

小野町都市計画審議会が8月26日に役場で開催され、委員の任期満了に伴い、新たに10人の委員が町長から任命されました。

都市計画審議会は、無秩序な開発を規制し、都市の秩序ある整備を進めるための都市計画について、調査・審議するための機関です。会議では、今後の都市計画における課題や取り組みなどについて説明・報告がありました。

今後、委員の皆さんには、都市計画に関するさまざまな事項についてご意見をいただきます。

委員の皆さんは下表のとおりです。

都市計画審議会委員(敬称略)

役職	氏名	選出区分	新任・再任	
会長	先崎 文男	学識経験者	再任	
会長職務代理者	長久保勝男			
委員	宗像 芳男	議会議員		
	先崎 勝馬			
	橋本 善雄			
	會田百合子	学識経験者		
	宗像 智			
	郡司 せつ	住民代表	新任	
	小泉 享		再任	
	石井 敏也		新任	

(任期：令和8年8月1日から令和10年7月31日まで)



